

# マングローブ林の中で秘境探検!

## ”沖縄県“ 児童・生徒県外研修

町教育委員会主催の平成16年度児童・生徒県外研修が3月26日から2泊3日の日程により沖縄県で行われました。

研修に参加した小学校5年生から中学校3年生の20名は、家庭を離れ、沖縄の美しい大自然のなか、カヌー下りやジャングル探検など地元では経験できない体験学習をおもいっきり味わってきました。

### 西表島の三日間

横芝小5年 行木 飛鳥



3月26日、町の県外研修で西表島に行くことになりました。出発前日の夜、ベッドの中でどんな体験をするのか、どんな生き物が住んでいるのか、色々なことを考えながらねむりにつきました。

朝、ぼくは起きると、心がドキドキしていました。そして、文化会館でバスに乗り、お母さんたちが見送る中、出

発しました。そして飛行機に乗っていざ沖縄に出発進行、石垣島にと到着しました。石垣島でやったことは、グラスボートに乗り海の中のサンゴや魚を見ました。いろんなサンゴや魚がいたのでビックリしました。あと海で泳いでみるととても水がきれいなので感じきました。あとは船で西表島にわたり「海人の家」にとまりました。これで一日目が終了しました。

二日目は、森を歩いてマリユヅウの滝とカンビレーの滝を見学して、とても大きな滝を初めて見たので「すごいなあ」と、思いました。次にカヌーでは8キロをこいでマングローブも間近で見れました。たまたま、カヌーをおり、ジャングルの中を探検して15cmにもなるシジミも見ました。8kmもカヌーをこいでつかれたけど、自然のさまざまを学びました。とてもいい経験でした。

夜のエイサー体験では、沖縄のほんおどりということでおどってみると、むずかしくよくおどれるなど思いました。

三日目は、唐人墓を見学し、りっぱな墓など見てきました。ぼくは、三日間で自然の大切さ、西表島の文化を学びました。とても楽しい三日間で、さちょうな体験になりました。また今度、家族で西表島に行きたいです。



▲大自然を満喫!!